

外国為替およびデリバティブに関する中央銀行サーベイ
(2022年4月中 取引高調査) について：日本分集計結果

1. 本調査の概要

各国中央銀行等では、国際決済銀行（B I S）の取りまとめの下で、3年毎に自国・地域の外国為替（外為）市場および店頭（O T C）デリバティブ市場の取引高等について同時に調査を実施している¹。今回の調査結果は2022年4月中の取引高に関するものである²。

このうち、日本分集計結果は、本邦銀行等12行庫、外資系銀行16行、本邦証券会社2社、外資系証券会社7社の計37先を調査対象としている。また、本調査では、外為取引を5種類、金利デリバティブ取引を3種類に分類し³、それぞれについて、通貨別、取引相手先別、国内外別等に集計している。

なお、B I Sでは、参加各国・地域の調査結果を集計したグローバル・ベースでの外為・金利デリバティブ取引高統計を公表している（B I Sのホームページ<<https://www.bis.org/statistics/rpfx22.htm>>より入手可能）。

¹ B I S取りまとめによるグローバル・ベースでの調査は、外為取引高については86年、デリバティブ取引高については95年に開始された。

² 今回の調査では、日本銀行を含む52か国・地域の中央銀行等により、1,200超の金融機関等を対象に実施された。参加国・地域については別添3を参照。

³ 本稿における外為取引および金利デリバティブ取引の範囲は以下のとおり。

①外為取引……スポット、フォワード、為替スワップ、通貨スワップ、通貨オプション

②金利デリバティブ取引……F R A<金利先渡し取引>、金利スワップ（2019年4月中調査から、内訳項目としてO I S<翌日物金利スワップ>、その他のスワップの集計を開始）、金利オプション

なお、2010年4月中調査以前は、通貨スワップおよび通貨オプションを、外為取引の一部としてではなく金利デリバティブ取引とあわせて集計していた。

2. 日本分集計結果（別添 1）の主な特徴点⁴

（1）外国為替取引（スポット、フォワード、為替スワップ、通貨スワップ、通貨オプション合計ベース）

- わが国外為市場の 1 営業日平均取引高は（図表 1）、4,325 億米ドルと前回調査比 15.2%増加した。
- 取引種類別では（図表 1）、スポットが大きく増加した（前回調査比+52.4%）。
- 取引相手先別では（図表 2）、対金融機関取引、対非金融機関取引ともに増加した（それぞれ前回調査比+12.7%、+54.8%）。また、個人投資家関連の取引が増加した一方、プライムブローカー経由の取引は減少した（それぞれ前回調査比+15.5%、▲28.8%）。
- 対金融機関取引の内訳をみると（図表 3）、取引全体に占めるインターバンク参加者との取引のシェアは 73.6%となっている。
- 通貨別では（図表 4）、ドル、円にかかる取引が増加した一方、ユーロ、ポンドにかかる取引は減少した（それぞれ前回調査比+22.0%、+20.9%、▲19.2%、▲22.4%）。
- 通貨ペア別では（図表 5）、ドル／円の取引が増加した一方、ユーロ／ドル、ユーロ／円の取引は減少した（それぞれ前回調査比+31.4%、▲20.2%、▲17.9%）。
- 取引形態別では（図表 6）、電子取引のシェアが上昇した一方、ボイス取引のシェアは低下した（それぞれ前回調査比+6.1%ポイント、▲7.4%ポイント）。
- 取引集中度をみると（図表 7）、取引全体に占める取引高上位 10 先のシェアは上昇した一方、同上位 20 先のシェアは低下した（それぞれ前回調査比+1.2%ポイント、▲1.1%ポイント）。

⁴ 過去の調査結果との比較については、集計対象先のカバレッジ、項目の定義の違い、為替相場の変動等からある程度の幅をもってみる必要がある。

- 決済手法別では(図表 8)、取引全体に占めるネットティングのシェアが 21.1%、PvP 決済のシェアが 47.9%、非 PvP 決済のシェアが 31.0%となった。

(2) 金利デリバティブ取引 (F R A <金利先渡し取引>、金利スワップ、金利オプション合計ベース)

- わが国金利デリバティブ市場の 1 営業日平均取引高は(図表 9)、507 億米ドルと前回調査比 32.1%減少した。
- 取引種類別では(図表 9)、F R A、金利スワップ、金利オプションがいずれも減少した(それぞれ前回調査比▲75.6%、▲30.1%、▲55.1%)。
- 取引相手先別では(図表 10)、対金融機関取引が減少した(前回調査比▲30.1%)。
- 通貨別では(図表 11)、円金利にかかる取引が減少した(前回調査比▲51.0%)。
- 取引集中度をみると(図表 12)、取引全体に占める取引高上位 10 先のシェアが上昇した(前回調査比+1.7%ポイント)。

3. グローバル分集計結果（別添2）でみたわが国市場の位置付け

- 外為取引高は、グローバル・ベースで見ると増加した（前回調査比+14.1%）。市場規模でみたわが国市場の順位は不変（前回5位→今回5位）であったものの、グローバルに占めるシェアはやや低下した（前回4.5%→今回4.4%）。
- 金利デリバティブ取引高は、グローバル・ベースで見ると減少した（前回調査比▲18.8%）。市場規模でみたわが国市場の順位は低下（前回8位→今回9位）したほか、グローバルに占めるシェアもやや低下した（前回1.0%→今回0.9%）。

なお、今回調査結果のデータについては、日本銀行ホームページ (<https://www.boj.or.jp/statistics/bis/deri/deri2204.htm>) より入手できる。

<本件に関する照会先>

金融市場局 為替課 (03-3277-2560)

以 上

(別添1)

(1) 外国為替取引計表(スポット、フォワード、為替スワップ、通貨スワップ、通貨オプション合計ベース)【日本分集計結果】

(図表1) 取引相手先別、取引種別別取引高(1営業日平均)

(単位:億米ドル、%、< >内はシェア)

	2016年4月中		2019年4月中		2022年4月中	
		増減率		増減率		増減率
対金融機関取引	3,666 <100.0>	+ 17.8	3,532 <100.0>	▲ 3.6	3,980 <100.0>	+ 12.7
スポット	984 <26.8>	▲ 15.4	906 <25.6>	▲ 7.9	1,312 <33.0>	+ 44.9
フォワード	548 <15.0>	+ 77.1	569 <16.1>	+ 3.7	547 <13.8>	▲ 3.7
為替スワップ	1,976 <53.9>	+ 29.8	1,895 <53.7>	▲ 4.1	1,972 <49.5>	+ 4.0
通貨スワップ	56 <1.5>	▲ 8.0	59 <1.7>	+ 5.4	41 <1.0>	▲ 29.6
通貨オプション	102 <2.8>	+ 85.2	103 <2.9>	+ 1.9	107 <2.7>	+ 3.9
対非金融機関取引	325 <100.0>	▲ 48.6	223 <100.0>	▲ 31.3	345 <100.0>	+ 54.8
スポット	116 <35.6>	▲ 71.3	70 <31.6>	▲ 39.0	175 <50.7>	+ 148.5
フォワード	78 <24.1>	+ 84.3	43 <19.1>	▲ 45.5	77 <22.2>	+ 79.3
為替スワップ	81 <25.0>	▲ 53.2	57 <25.7>	▲ 29.3	77 <22.3>	+ 34.3
通貨スワップ	2 <0.8>	▲ 27.8	2 <0.9>	▲ 23.8	3 <0.9>	+ 67.8
通貨オプション	47 <14.6>	+ 405.4	51 <22.7>	+ 7.0	14 <3.9>	▲ 73.3
合計	3,990 <100.0>	+ 6.6	3,755 <100.0>	▲ 5.9	4,325 <100.0>	+ 15.2
スポット	1,099 <27.5>	▲ 29.8	976 <26.0>	▲ 11.2	1,487 <34.4>	+ 52.4
フォワード	627 <15.7>	+ 77.9	611 <16.3>	▲ 2.5	624 <14.4>	+ 2.1
為替スワップ	2,057 <51.6>	+ 21.3	1,953 <52.0>	▲ 5.1	2,049 <47.4>	+ 4.9
通貨スワップ	58 <1.5>	▲ 9.1	60 <1.6>	+ 4.1	44 <1.0>	▲ 26.5
通貨オプション	149 <3.7>	+ 132.0	154 <4.1>	+ 3.6	121 <2.8>	▲ 21.5

(図表 2) 取引相手先別、国内外別取引高 (1 営業日平均)

(単位:億米ドル、%、< >内はシェア)

	2016年4月中		2019年4月中		2022年4月中	
		増減率		増減率		増減率
対金融機関取引	3,666 <91.9>	+ 17.8	3,532 <94.1>	▲ 3.6	3,980 <92.0>	+ 12.7
国内 ^(注)	1,164 <29.2>	+ 57.2	1,170 <31.2>	+ 0.5	1,633 <37.7>	+ 39.6
海外 ^(注)	2,501 <62.7>	+ 5.5	2,362 <62.9>	▲ 5.6	2,347 <54.3>	▲ 0.6
対非金融機関取引	325 <8.1>	▲ 48.6	223 <5.9>	▲ 31.3	345 <8.0>	+ 54.8
国内	308 <7.7>	▲ 50.9	208 <5.5>	▲ 32.4	337 <7.8>	+ 62.0
海外	16 <0.4>	+ 317.6	15 <0.4>	▲ 10.5	8 <0.2>	▲ 46.7
合計	3,990 <100.0>	+ 6.6	3,755 <100.0>	▲ 5.9	4,325 <100.0>	+ 15.2
国内	1,472 <36.9>	+ 7.6	1,378 <36.7>	▲ 6.4	1,970 <45.5>	+ 43.0
海外	2,518 <63.1>	+ 6.1	2,377 <63.3>	▲ 5.6	2,355 <54.5>	▲ 0.9

うちプライムブローカー 経由の取引	147	▲ 37.9	195	+ 32.4	139	▲ 28.8
うち個人投資家関連の取引	260	▲ 34.7	355	+ 36.6	410	+ 15.5

(注) 「国内」とは調査対象先と本邦居住者との取引。また「海外」とは調査対象先と本邦非居住者との取引。

(図表 3) 取引相手先別シェア

(単位:%、%ポイント)

	2016年4月中		2019年4月中		2022年4月中	
		前回差		前回差		前回差
対金融機関取引	91.9	+ 8.7	94.1	+ 2.2	92.0	▲ 2.0
インターバンク参加者	75.9	+ 1.2	71.8	▲ 4.1	73.6	+ 1.8
機関投資家	9.0	+ 1.7	12.0	+ 3.0	9.7	▲ 2.3
ヘッジファンド・ プロップファーム	0.7	+ 0.5	1.4	+ 0.7	0.3	▲ 1.1
公的金融機関	1.1	+ 0.9	0.2	▲ 0.9	0.3	+ 0.1
その他	5.1	+ 4.5	8.7	+ 3.5	8.1	▲ 0.5
対非金融機関取引	8.1	▲ 8.7	5.9	▲ 2.2	8.0	+ 2.0
合計	100.0		100.0		100.0	

(図表4) 通貨別取引高 (1営業日平均) (注)

(単位:億米ドル、%、< >内はシェア)

	2016年4月中		2019年4月中		2022年4月中	
		増減率		増減率		増減率
ドル	3,273 <41.0>	+ 10.1	2,856 <38.0>	▲ 12.7	3,484 <40.3>	+ 22.0
円	3,160 <39.6>	+ 11.9	2,923 <38.9>	▲ 7.5	3,534 <40.9>	+ 20.9
ユーロ	587 <7.4>	▲ 20.0	746 <9.9>	+ 27.2	603 <7.0>	▲ 19.2
債券	276 <3.5>	+ 19.5	259 <3.4>	▲ 6.3	201 <2.3>	▲ 22.4
その他	685 <8.6>	▲ 5.3	726 <9.7>	+ 6.0	828 <9.6>	+ 14.1
合計	7,981 <100.0>	+ 6.6	7,510 <100.0>	▲ 5.9	8,651 <100.0>	+ 15.2

(注) 外国為替取引は2通貨間で行われるため、通貨別取引高の合計は外国為替取引高の合計の2倍となる。

(図表5) 通貨ペア別取引高 (1営業日平均)

(単位:億米ドル、%、< >内はシェア)

	2016年4月中		2019年4月中		2022年4月中	
		増減率		増減率		増減率
ドル/円	2,485 <62.3>	+ 17.6	2,096 <55.8>	▲ 15.7	2,755 <63.7>	+ 31.4
ユーロ/ドル	342 <8.6>	+ 1.5	347 <9.2>	+ 1.5	277 <6.4>	▲ 20.2
ユーロ/円	221 <5.5>	▲ 38.5	362 <9.6>	+ 64.0	297 <6.9>	▲ 17.9
その他	943 <23.6>	+ 1.1	950 <25.3>	+ 0.8	996 <23.0>	+ 4.9
合計	3,990 <100.0>	+ 6.6	3,755 <100.0>	▲ 5.9	4,325 <100.0>	+ 15.2

(図表6) 取引形態別シェア

(単位:%、%ポイント)

	2016年4月中		2019年4月中		2022年4月中	
		前回差		前回差		前回差
ボイス取引	48.5	+ 4.2	53.2	+ 4.7	45.8	▲ 7.4
電子取引	50.0	▲ 4.2	45.3	▲ 4.8	51.3	+ 6.1
直接取引	32.8	+ 0.8	28.9	▲ 3.9	37.8	+ 8.8
シングルバンクシステム	24.8	+ 5.8	21.7	▲ 3.1	25.6	+ 4.0
間接取引	17.2	▲ 5.0	16.3	▲ 0.9	13.6	▲ 2.7
分類不能	1.5	+ 0.0	1.6	+ 0.1	2.8	+ 1.3
合計	100.0		100.0		100.0	

(図表7) 取引集中度

(単位:%、%ポイント)

	2016年4月中		2019年4月中		2022年4月中	
		前回差		前回差		前回差
上位10先のシェア	74.3	▲ 6.3	73.1	▲ 1.2	74.3	+ 1.2
上位20先のシェア	95.4	+ 1.1	95.1	▲ 0.3	94.1	▲ 1.1

(図表8) 決済手法別取引高シェア (注1)

・資金の受払回数別取引高シェア (単位:%)

資金の受け払いが1回のみ生じる取引(NDF等)	1.2
資金の受け払いが計2回生じる取引(スポット、フォワード等)	51.0
資金の受け払いが計4回生じる取引(スワップ等)	47.7
合計	100.0

・決済手法別取引高シェア(全通貨ペア) (単位:%)

ネットティング(注2)	21.1
PvP決済	47.9
非PvP決済	31.0
合計	100.0

・決済手法別取引高シェア(うちCLS決済対象通貨ペア) (単位:%)

ネットティング(注2)	19.7
PvP決済	55.4
非PvP決済	24.8
合計	100.0

・非PvP決済取引高に占めるシェア (単位:%)

CLS決済対象通貨ペア	68.2
非CLS決済対象通貨ペア	31.8
合計	100.0

(注1) 一部報告金融機関の報告計数に欠測値を含む。

(注2) ネットティングによる削減分。

(2) 金利デリバティブ取引計表 (FRA<金利先渡し取引>、金利スワップ、金利オプション合計ベース)【日本分集計結果】

(図表9) 取引種類別取引高 (1営業日平均)

(単位:億米ドル、%、< >内はシェア)

	2016年4月中		2019年4月中		2022年4月中	
		増減率		増減率		増減率
FRA (金利先渡し取引)	8 <1.5>	▲ 69.2	8 <1.0>	▲ 7.7	2 <0.4>	▲ 75.6
金利スワップ	474 <84.7>	▲ 15.2	694 <92.9>	+ 46.5	485 <95.6>	▲ 30.1
OIS (翌日物金利スワップ)	/	/	70 <9.4>	/	269 <53.0>	+ 284.6
その他のスワップ	/	/	624 <83.5>	/	216 <42.6>	▲ 65.4
金利オプション	77 <13.8>	▲ 10.2	46 <6.1>	▲ 40.7	21 <4.0>	▲ 55.1
合計	559 <100.0>	▲ 16.7	747 <100.0>	+ 33.6	507 <100.0>	▲ 32.1

(図表10) 取引相手先別、国内外別取引高 (1営業日平均)

(単位:億米ドル、%)

	2016年4月中		2019年4月中		2022年4月中	
		増減率		増減率		増減率
対金融機関取引	540	▲ 18.3	721	+ 33.5	504	▲ 30.1
国内 ^(注)	204	▲ 9.9	160	▲ 21.5	195	+ 21.6
海外 ^(注)	335	▲ 22.7	560	+ 67.0	309	▲ 44.9
対非金融機関取引	19	+ 81.9	26	+ 37.4	4	▲ 86.2
国内	4	▲ 14.8	23	+ 556.0	4	▲ 84.6
海外	16	+ 145.3	3	▲ 80.8	0	▲ 98.2
合計	559	▲ 16.7	747	+ 33.6	507	▲ 32.1
国内	208	▲ 10.0	184	▲ 11.6	199	+ 8.2
海外	351	▲ 20.3	563	+ 60.5	309	▲ 45.2

(注)「国内」とは調査対象先と本邦居住者との取引。また「海外」とは調査対象先と本邦非居住者との取引。

(図表 11) 通貨別取引高 (1 営業日平均)

(単位:億米ドル、%、< >内はシェア)

	2016年4月中		2019年4月中		2022年4月中	
		増減率		増減率		増減率
ドル金利	36 <6.5>	▲ 25.6	71 <9.4>	+ 94.2	164 <32.3>	+ 131.9
円金利	509 <91.1>	▲ 15.9	655 <87.7>	+ 28.7	321 <63.3>	▲ 51.0
ユーロ金利	3 <0.5>	▲ 43.3	2 <0.3>	▲ 16.3	9 <1.8>	+ 304.2
その他 ^(注)	11 <2.0>	▲ 10.5	19 <2.6>	+ 76.6	13 <2.6>	▲ 30.7
合計	559 <100.0>	▲ 16.7	747 <100.0>	+ 33.6	507 <100.0>	▲ 32.1

(注)「その他」には特定の通貨の商品として計上できない金利デリバティブ商品が含まれる。

(図表 12) 取引集中度

(単位:%、%ポイント)

	2016年4月中		2019年4月中		2022年4月中	
		前回差		前回差		前回差
上位10先のシェア	92.4	▲ 1.1	95.8	+ 3.5	97.5	+ 1.7
上位20先のシェア	100.0	+ 0.3	100.0	▲ 0.0	99.9	▲ 0.0

(別添2)

主要市場の1営業日平均取引高【グローバル分集計結果】

1. 外国為替取引高

(単位:10億米ドル、< >内はシェア、【 】内は増減率)

2016年4月中			2019年4月中			2022年4月中		
① 英国	2,406 <	36.9% >	① 英国	3,576 <	43.2% >	① 英国	3,755 <	38.1% >
② 米国	1,272 <	19.5% >	② 米国	1,370 <	16.5% >	② 米国	1,912 <	19.4% >
③ シンガポール	517 <	7.9% >	③ シンガポール	640 <	7.7% >	③ シンガポール	929 <	9.4% >
④ 香港	437 <	6.7% >	④ 香港	632 <	7.6% >	④ 香港	694 <	7.1% >
⑤ 日本	399 <	6.1% >	⑤ 日本	376 <	4.5% >	⑤ 日本	433 <	4.4% >
⑥ フランス	181 <	2.8% >	⑥ スイス	264 <	3.2% >	⑥ スイス	350 <	3.6% >
⑦ スイス	156 <	2.4% >	⑦ フランス	167 <	2.0% >	⑦ フランス	214 <	2.2% >
⑧ オーストラリア	121 <	1.9% >	⑧ 中国	136 <	1.6% >	⑧ ドイツ	184 <	1.9% >
⑨ ドイツ	116 <	1.8% >	⑨ ドイツ	124 <	1.5% >	⑨ カナダ	172 <	1.7% >
⑩ デンマーク	101 <	1.5% >	⑩ オーストラリア	119 <	1.4% >	⑩ 中国	153 <	1.6% >
グローバル・ベース 5,066 【 ▲ 5.4% 】			グローバル・ベース 6,581 【 + 29.9% 】			グローバル・ベース 7,508 【 + 14.1% 】		

(注1) 各国市場は国内分の二重計上を調整、グローバル・ベースは国内・海外分の二重計上を調整しているため、各国市場の合計はグローバル・ベースに一致しない。(「2. 金利デリバティブ取引高」も同様)。

(注2) グローバル・ベースおよび各国市場の計数は、今後リバイスされる可能性がある(「2. 金利デリバティブ取引高」も同様)。

2. 金利デリバティブ取引高

(単位:10億米ドル、< >内はシェア、【 】内は増減率)

2016年4月中			2019年4月中			2022年4月中		
① 米国	1,241 <	40.8% >	① 英国	3,670 <	50.6% >	① 英国	2,626 <	45.5% >
② 英国	1,180 <	38.8% >	② 米国	2,356 <	32.5% >	② 米国	1,689 <	29.3% >
③ フランス	141 <	4.6% >	③ 香港	436 <	6.0% >	③ 香港	321 <	5.6% >
④ 香港	110 <	3.6% >	④ カナダ	123 <	1.7% >	④ ドイツ	273 <	4.7% >
⑤ シンガポール	58 <	1.9% >	⑤ フランス	120 <	1.7% >	⑤ フランス	204 <	3.5% >
⑥ オーストラリア	56 <	1.9% >	⑥ シンガポール	116 <	1.6% >	⑥ シンガポール	156 <	2.7% >
⑦ 日本	56 <	1.8% >	⑦ オーストラリア	97 <	1.3% >	⑦ オーストラリア	113 <	2.0% >
⑧ カナダ	33 <	1.1% >	⑧ 日本	75 <	1.0% >	⑧ カナダ	72 <	1.3% >
⑨ ドイツ	31 <	1.0% >	⑨ ドイツ	56 <	0.8% >	⑨ 日本	51 <	0.9% >
⑩ オランダ	22 <	0.7% >	⑩ オランダ	28 <	0.4% >	⑩ オランダ	38 <	0.7% >
グローバル・ベース 2,677 【 + 15.9% 】			グローバル・ベース 6,439 【 + 140.5% 】			グローバル・ベース 5,226 【 ▲ 18.8% 】		

参加国・地域一覧

アルゼンチン、オーストラリア、オーストリア、バーレーン、ベルギー、ブラジル、ブルガリア、カナダ、チリ、中国、台湾、コロンビア、チェコ、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、香港、ハンガリー、インド、インドネシア、アイルランド、イスラエル、イタリア、日本、韓国、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルグ、マレーシア、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ペルー、フィリピン、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、サウジアラビア、シンガポール、スロバキア、南アフリカ、スペイン、スウェーデン、スイス、タイ、トルコ、UAE、英国、米国の計52か国・地域。

(注) 前回2019年4月中調査では、これらの国・地域に加えて、ロシアが参加(計53か国・地域)。